

とし、最低18%である。貧血症の心電図は、単に Sahli 値、すなわち血色素量の低下による冠不全にのみ規定されるものではなく、冠硬化等、基礎に横たわる条件、更に一次的、二次的に該貧血症に原因しておこつた、たとえば電解質代謝、血清蛋白異常等により影響をうけることが大きいと思われる。このことを病歴の長さの影響をも加えて報告した。

### 13. 妊娠子宮の胎盤付着部位と非付着部位の電気生理学的性質について

(菊地生理) 田中 一郎・登坂 恒夫  
○北条太久磨

子宮筋膜電位に関しては Woodbery (1954) をはじめ、いくつかの報告があるが、妊娠子宮の胎盤付着部位と非付着部位における膜静止電位の大きさの差異や、両部位間の興奮伝達上の問題については Goto および Csapo ら (1959) の報告があり、さらに以上の性質が分娩機序に結びつけられ考えられるに至つた (Csapo 1959, Barnes 1961). すなわち妊娠中は progesterone の作用により胎盤付着部位の子宮筋膜電位は、非付着部に比して大であり、そのため胎盤付着部位と非付着部位への興奮伝達の安全率が小さくなり、付着部位への興奮伝達が阻害される。妊娠末期に至り progesterone の減少等により付着部位の膜静止電位は減少して興奮伝達の安全率が増大し、分娩をきたすものと考えられている。

以上の知見は膜電位ならびに刺激生理学的観点からもはなはだ興味あるものであるが、演者らはそれに対する基礎的検討を行なう目的で以下のような実験を行なつた。

妊娠マウス16日～20日の子宮摘出條片を酸素添加、35°C Tyrode 液中に置き、細胞内超微小電極を使用して胎盤付着部、および非付着部の膜電位を測定し、また両部位の興奮性の差異について調べた。さらに自発興奮時における緩電位、活動電位および収縮を記録観察した。

これらの結果について報告し、二三の考察を加えた。

### 14. Vacuum Extractor の使用経験

(東女医大第二・産婦) 吉田茂子・吉田利子  
元山 清子・田中 洋子・久野 正恵  
○大塚節子

最近 Vacuum Extractor が内外共に広く使用され、その使用経験・報告が数多く発表されて来たが、その適応、予後、また鉗子との比較等については種々議論され、未だ多くの問題が残されているようである。

私共の東京女子医大第二病院に於いては、昭和36年4

月 Vacuum Extractor (以下 V.E と略す) を入手以来、総分娩数2008例に対し、170症例に V.E を使用した。この使用症例について分娩時の進行状態、母体の合併症、子宮口の開大度、牽引数および母児に対する障害等につき観察した結果を報告した。

主として陣痛微弱、遷延分娩、廻旋異常、胎児切迫仮死等に対する使用例が多く、先進部が骨盤入口部、瀾部、出口部にあるものにも使用した。

母体に対する傷害として、子宮頸管・膈・会陰の裂傷、児に対しては頭皮剝離・脱毛・皮下出血が認められたが、いずれも極めて軽度であつた。なお症例中には吸引分娩から鉗子分娩、帝王切開に移行した症例も認められた。

実施上カップの脱落、吸着の回数、牽引方向、陣痛とのタイミング等多少のコツを要するが、母児に対して影響が少ないこと、児頭の自然廻旋を妨げず、かつ子宮口未全開でも使用できる等注意して行なえば初心者にも使用容易で極めてすぐれた遂娩法と考えられる。しかし少数例ではあるが吸引分娩より鉗子分娩や帝王切開に移行した例がある事から、この V.E が過去 300年間産科手術に対し独占的地位を示してきた鉗子のすべてを果して代り得るや否やについても言及した。

### 15. 糖尿病の遠隔成績について

(中山内科) 登坂美佐子・○羽倉綾子

昭和27年12月より昭和34年2月までに中山内科外来または入院した糖尿病患者合計 300名について、糖尿病の予後を知るため、現在の健康状態、糖尿病の症状、合併症の有無、体重の増減、その後の治療状況等について、質問票を郵送して調査を行なつた。

300名中有解答者 164名で、そのうち生存者 135名、死亡者29名であり、無解答者は 136名であつた。死亡原因については、悪性新生物が 6名で最も多く、次いで心疾患 3名、糖尿病性昏睡および腎障害によるものそれぞれ 2名、脳卒中、血液疾患、感染症、原因不明の高熱および事故死がそれぞれ 1名であり、他の11名は死因不明であつた。また新しく合併症の起つた者30名、起らない者82名、不明23名であつた。治療については、続けて行なつている者84名、ときどき行なつている者 9名、途中で中止した者10名、不明 4名であつた。

以上の調査より糖尿病患者のコントロール状況とその予後を比較検討して、2、3の考察を加えたので報告した。